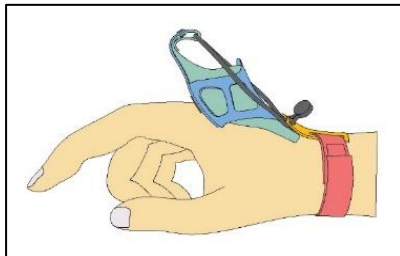
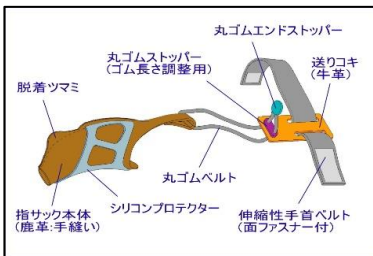




## シリコンプロテクター（取扱説明書）

### 【特徴】

- ①人差し指の外周を覆う革には鹿革(1.5mm)を採用しているためフィット感があり釣り人はラインを感じやすくなっています。
- ②人差し指の腹部分は、高い弾力性がある高引き裂きシリコン(1.5mm)を使って二重に保護しています。
- ③このようにすることで投げる準備段階ではラインを感じやすく、投げの最大負荷時点では指が痛くなることなく、しっかりとラインを保持しつつも、ライン開放では「トクンツ」と弾き放たれる感じになります。
- ④シリコン(1.5mm)は革(1.5mm)に対してスライド可能に係止しているため、厚み合計が3mmと厚いにも拘らず、厚みによる周長差が、指の曲げにくさとならずスムーズに指を曲げることができます。
- ⑤釣りの仕掛け直しでは、指サックを折り返して手首ベルト側の送りコキに挟むことで仮止めも可能です。(下図参照)
- ⑥サイズは4種類(S M L LL)あります。縫い糸の色で識別出来ます。詳しくはホームページでご確認ください。(下写真参照)



### 【調整方法】

手首ベルトと指サックを連結している丸ゴムベルトは、シリコン製のコードストッパーで位置決めしています。数回使ってみて好みに丸ゴムベルトの長さを調整してください。位置が決まったら余分なコードをハサミで切断し端部に付属のエンドストッパーを付けてください。

(コードの推奨切断長さはコードストッパーから20mm~25mmの位置で切断)



### 【部品交換】

- ①指サック部 ②シリコン部 ③連結丸ベルト部は、交換部品として購入可能とする予定です。老朽化した場合は部分的に交換可能です。シリコンを交換する時は、素手でも可能ですがラジオペンチなどを使用してシリコンを装着することをお勧めします。

### 【性能保持と費用対効果】

- ①従来のプロテクターは革の部分が徐々に擦り減って摩耗しますが、このシリコンプロテクターは革の部分がシリコンで保護されているため、長い間、擦り減りません。高引き裂きシリコンという特殊な素材で保護していることで費用対効果は高くなる方向です。
- ②シリコンで二重に保護していることは、革にラインによる溝跡がつかないこととなります。良い状態で使い続けることが可能です。
- ③ただし鹿革は柔軟でフィット感があるもののシリコンで保護していない周囲の表面は剥がれやすいです。予めご了承ください。

### 【注意事項】

- ①釣りに使うフィンガープロテクター以外の用途には使わないでください。
- ②シリコンが付いていない状態では、革にシリコン取り付け用の切れ目があり危険ですので使用しないでください。